



# 海上安全だより

海難“0”を目指して！！

第一管区海上保安本部

交通部

平成22年1月 No.6

## 新年のご挨拶

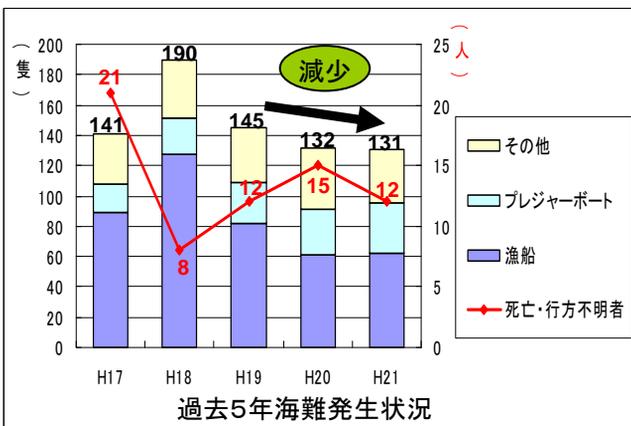
新しい年を迎え、本年も皆様方のご健康と航海の安全をお祈り申し上げます。海難は、慣れ、過信、油断が予期しない事故につながり、取り返しのつかない事態になってしまうことが往々にしてあります。

昨年8月に創刊いたしましたこの「海上安全だより」は、海難の未然防止の観点から、**<一すした気配りで海難を防ぐことができる>**との思いを込めて執筆しているところです。今年も内容の充実にご心がけ、皆様方の海難の防止にお役に立てるよう研鑽してまいりますので、引き続きご支援の程宜しくお願いいたします。

第一管区海上保安本部  
交通部長 小出 憲博

## 平成21年 北海道周辺海域における海難発生状況（速報値）

～海難総隻数131隻、船舶海難に伴う死亡・行方不明者12名～



## 海難の概要

- ・海難総隻数131隻（前年比1隻減）
- ・船舶海難に伴う死亡・行方不明者12名（前年比3名減）

### 海難隻数増減が顕著だったもの

- ◆ 船籍別
  - ・外国船による海難14隻（前年比10隻減）
- ◆ 船種別
  - ・タンカーによる海難5隻（前年比4隻増）
- ◆ 海難種類別
  - ・乗揚海難5隻（前年比7隻減）
  - ・転覆海難17隻（前年比12隻増）

## ◆海難の傾向と対策

- ・睡魔が襲ってくる“日の出”前後に海難発生が多く、寝ちゃだめコールなどの対策を強化
- ・距岸から1海里以内で海難が多発しており、防波堤、浅瀬、そして港内などに細心の注意が必要
- ・気象・海象不注意による転覆海難などが多く、気象情報に注意し、無理をしないことが必要

## AISメッセージによる海水情報の提供

船舶交通の安全確保を図るためオホーツク海など海水が発生する海域を航行するAIS搭載船舶に対して、12月18日から次のとおり海水情報をAISメッセージで提供中です。

### AISメッセージの表示例

オホーツク海南部に海水域があります。詳細は、海水情報センターホームページまたは、NAVTEXまで。（AISメッセージは次のように全て英文で表示されます。）

**<HOKKAIDO> ICE BELT: SOUTHERN SEA OF OKHOTSK HAS BEEN OCCUPIED. GET FURTHER INFORMATION VIA ICE INFORMATION CENTER JAPAN WEB PAGE OR NAVTEX.**

## AIS搭載船舶へお願い

- (1) AIS装置の電源は常時ONにし、操作方法を確認しておきましょう。
- (2) 自船の位置情報、航海関連情報を正確に入力しましょう。
- (3) AISメッセージの受信時に、受信音が聞こえるようにしましょう。
- (4) 連絡手段確保のためVHF(CH16)を常時聴取しましょう。

ご要望、ご意見は第一管区海上保安本部交通部まで

TEL 0134-27-0118

(内線：2615、2623)

次号へ続く～